

水賀池公園の再整備等について

Q1.公園施設に望むもの（例：芝生広場、健康・スポーツ施設など）

・トイレ

伊藤久美子	市民の憩いの場づくりにかかせないコミュニケーションがとれる芝生公園、遊具、ベンチや休憩所などですが、特に衛生的なトイレは必須だと思います。以前、堺市のイベントの際に市民の声で大きかったのが、公園内のトイレの位置の問題だったように思います。 子どもたちが遊んで疲れて帰るときに、トイレの位置が入口付近になく、探すのも大変だったとか、子供目線で設置してほしいとか、色々ご意見があったのを思い出しました。
脇田利奈	トイレがきれいだと嬉しいです。 (現在のトイレを見たことがないため、すでにきれいかもしれないですが)

・ベンチ

中辻さつ子	木陰やベンチなど座ってゆっくと休憩できる場所を作ってほしい。
貝谷理穂子	手洗い場、屋根付きベンチ
小倉弓果	グループでの利用者だけでなく、一人で過ごしたい人が気後れせずに居心地よく感じられるような空間があると利用者が増えて活気が出るのではないのでしょうか。池や植栽を眺めてぼんやりする、お弁当を食べる、読書をするなどして自由に過ごせる芝生、ベンチ、またはちょっと腰を掛けられる段差のようなものがあるといいと思います。
米田啓吾	緑豊かな景観とため池の景観で憩える空間 →景色を楽しみながら飲食、くつろぐことのできる施設(机、椅子等)の整備
脇田利奈	大学の部活などのイベントで使えるような、大きなレジャーシートを敷いて座ってお話できるようなスペースがあると嬉しいです。
高田彩加	屋根のある休憩所、ベンチの充実。

・広場、芝生

静又三	屋台やキッチンカーを呼ぶ、区民フェスタの盆踊りをするなどイベントを行うことができる広い空間もにぎわいを生むためには必須である。
中辻さつ子	フリーマーケットなどができる広いスペースがあれば若者も出店などしてくれるのではないかな。
中辻さつ子	コンサートイベントなどができるような舞台等を作れば若い人も集まるのではないかな。
高田彩加	ピクニックができたり、子どもたちが自由に遊べたりするような芝生広場。
桂恵輔	中区在住の友人(大阪公立大生)によると、芝生広場など誰でも長時間いられる広場にした場合、マナーの悪い人が集ってゴミが散乱したり、夜中に騒音で周りの人が迷惑する可能性があるため、広場ではなく何かしらの施設にするのが良いとのこと。
太田佳世	芝生で子どもたちがいっぱい走れる、スポーツができることを望む。

・防災拠点

伊藤久美子	最近では南海トラフ地震に備えて、防災のことが話題にでるほど、危機感をもたれているように思います。防災拠点になるような設備、例えば、仮設テントが張りやすくて設置場所や、備蓄倉庫、自立発電できる照明器具などを設備してもらえば、拠点場所としての役割も果たすことができると思います。
静又三	災害時に避難場所として活用できる大きな広場は必要である。
澤本美奈子	災害用トイレ設置（マンホール）と炊き出し用の場所（ガス・水道・電気）
神崎隆之介	水賀池公園の再整備案として池を埋め立てて新たに災害時のオープンスペースに利用することが検討されているが、私は水賀池を埋め立てることに反対である。災害時のオープンスペースであれば、公園の隣に東深井小学校があり、そのほかにも大阪公立大学や原池公園があることなどから新たにオープンスペースを作ることよりも、地域住民の憩いの場としての池とウォーキングスペースを残すべきであると考えている。

・花

静又三	ツツジや桜などの花については、好きな人もいるため、計画的に残す部分は残してほしい。
中辻さつ子	水賀池公園はツツジや桜などの花がきれいというイメージがあると思う。お花による癒しは残してほしい。
澤本美奈子	現在桜・つつじが美しいので残ればよいと思います。
高田彩加	現在もあるツツジの群生の他にも、季節の花が咲くようなところがあると写真スポットとしても魅力的に感じられる。
太田佳世	水賀池公園の一番の見どころであるつつじや桜をできれば残してほしい。

・遊具

桂恵輔	子ども向けの大きな遊具。私が子供の頃に近くの公園に整備された大きな遊具（ジャングルジムや滑り台・吊り橋などが複合したもの）は大好きだったので、そのような遊具があれば子供たちも嬉しいのではないかと思います。
森田裕之	現状の内容プラス高齢者向け健康遊具など、基本的にメンテナンスや管理に大きなコストが生じないもので子供と高齢者が共に楽しめるような公園。特に他では無い何か（遊具でもなんでも）を取り入れ、魅力度の増大を図るものが取り入れられていることが望ましい。
澤本美奈子	身体のための器具、腹筋台やぶら下がりなどあれば楽しめる。
高田彩加	ローラーライダーや大型アスレチック、トランポリンなど、小さな公園にはない遊具の充実。また、障がいの有無に関わらず楽しめるインクルーシブ遊具の導入を検討してみてはどうか。
高田彩加	引き続きウォーキングコースの設置をするとともに、高齢者を主な対象とした健康遊具を設置することで、多世代が利用しやすい公園になると思う。
脇田利奈	小さい子供やお年寄りが安心して過ごせるスペースと、小学生以上の学生が活発に球技などをできるスペースと、両方があると、より多くの人を楽しめる公園になると思います。

・噴水、水遊び

高田彩加	噴水や小さな子供でも水遊びが出来るような場所、もしくはビオトープなど自然を感じられる場所があるとより楽しく遊べると思う。
山口睦季	幼児でも遊べるような水遊び場。地面から低高度の水が噴出してくる噴水や、足首あたりまでの深さの水が流れる（たまる）場所など、比較的よく見られるような水遊びのための場所。

・バーベキュー施設

藤田浩子	バーベキューをして良いところがあれば嬉しいという声がありました。
脇田利奈	実現可能性は低いかもしれませんが、BBQができると、大学生の利用は増えるのではないかと思います。（近くにBBQ施設ができたので競合するかもしれませんが、公園だと大人数でできるので、部活等には需要があるように思います。）

・ボール遊び、道具の貸し出し

山口睦季	ボール遊び専用の広場。ボールが人に当たってしまう事故を防ぐため。
神崎隆之介	球技などを楽しむことができるスペース。近年は公園に遊具などの設備も減少しているが、球技をすることができる公園が減少していると感じている。子供のうちに球技に触れる機会が減っていることから、野球など競技人口が減少しているのではないかと考える。
米田啓吾	ボール遊びができる空間、小さい子どもが遊ぶことができる芝生など、年齢や使用目的に応じた安心して利用することができる空間があればよいと思います。
高田彩加	ボール、フリスビー、フラフープなど公園で遊ぶための道具の貸し出しサービスがあると手ぶらでも行きやすいと思う。
藤田浩子	ネットがあればバドミントンやミニバレーボールを気軽に楽しめるかもしれないという声がありました。

・その他施設

山口睦季	スケートボードが出来る場所。一般道路や幼児がいる公園でスケボーをしている人を見かけるので、スケボー用の場所を用意することで、そのような危険な光景も減るのでは無いか。
山口睦季	ドッグラン
米田啓吾	中高生の利用として学習ができる空間
森田裕之	周辺のスポーツ施設や文化施設などとの連携を図るのであれば、交通手段としては自転車が1つの候補と考えられるので、シェアサイクルのハブポートおよび駐輪施設を整備する必要もあると思われる。

・イベントの開催

米田啓吾	ジョギングコースを利用したジョギング、ウォーキング教室や広場でのガーデンヨガ教室等の健康促進イベント（民間施設？）
陳代修平	利用方法を考えるにあたって、「どういう使い方をしたいか」をみんなでアイデア出しをするワークショップを開催すると良いのではないかと思います。空間を作る前にみんなで理想的な空間づくりを考え、実際の使い方に合わせてルールも見直していくという流れを作っていけたら、多くの人利用しやすい公共空間になるかと思いました（公園を利用するにあたってのガイドブックを区民の皆さんと一緒に作ってもいいかもしれないですね。後述の草津川跡地公園では、「くさねっこブック」というルールブックが市民と共同して作成されていました）。一定期間、大きく制限を緩和して、社会実験期間を設定し、様々な実践例を作っていくというのも大事かもしれないです。それを他の人が見ることで、「私ならこれができるかもしれない」と思ってもらえたら、公園をうまく活用する人が増えると思います。
米田啓吾	地域住民の公園作りの参加 →植物の手入れなど公園の管理の一部を住民に任せ、自然環境の保全・創出の提供に努める。また、薔薇園など四季を通して見応えある景色づくりを行い鑑賞者の動員を目指す。
松居勇	オープンスペース等を活用した地域イベント開催等。 過去に中区でのイベント開催の話題があった際に、駅からアクセスの良い広い空間がないという意見があったことを覚えている。

・その他意見

陳代修平	<p>余白のある空間になればいいなと思います。最近の公園は「〇〇は禁止」というのが多いですが、「たとえば〇〇な使い方ができます」というような標記をおき、様々な活用方法を区民の方から提案できるような空間になればいいと思います。</p> <p>大阪府茨木市の『IBALAB@広場』は実際にそのような運用をされていて、広場のコンセプトを「ハーフメイド」と設定し、はじめから完成した場所ではなく、“つくって”“つかって”を繰り返し、ルールや設えを検討しながらバージョンアップしていく広場として運用されています。その結果、芝生広場を利用して地域団体による屋外ミーティングが開催されたり、屋外ヨガ、ジャズバンドによる演奏など、地域の方による自主的な取り組みが多数行われています。</p> <p>「様々な取り組みが生まれる」公共空間として公園が機能することで、区民の地域活動が活発になるきっかけを作っていけると思います。</p>
森田裕之	池が一部残るのであれば、池の周囲の道幅はもう少し広いものが望ましい。